



英雄王と調教神父

Fate/Zero

Fate/Zero

ギルガメッシュ × 言峰

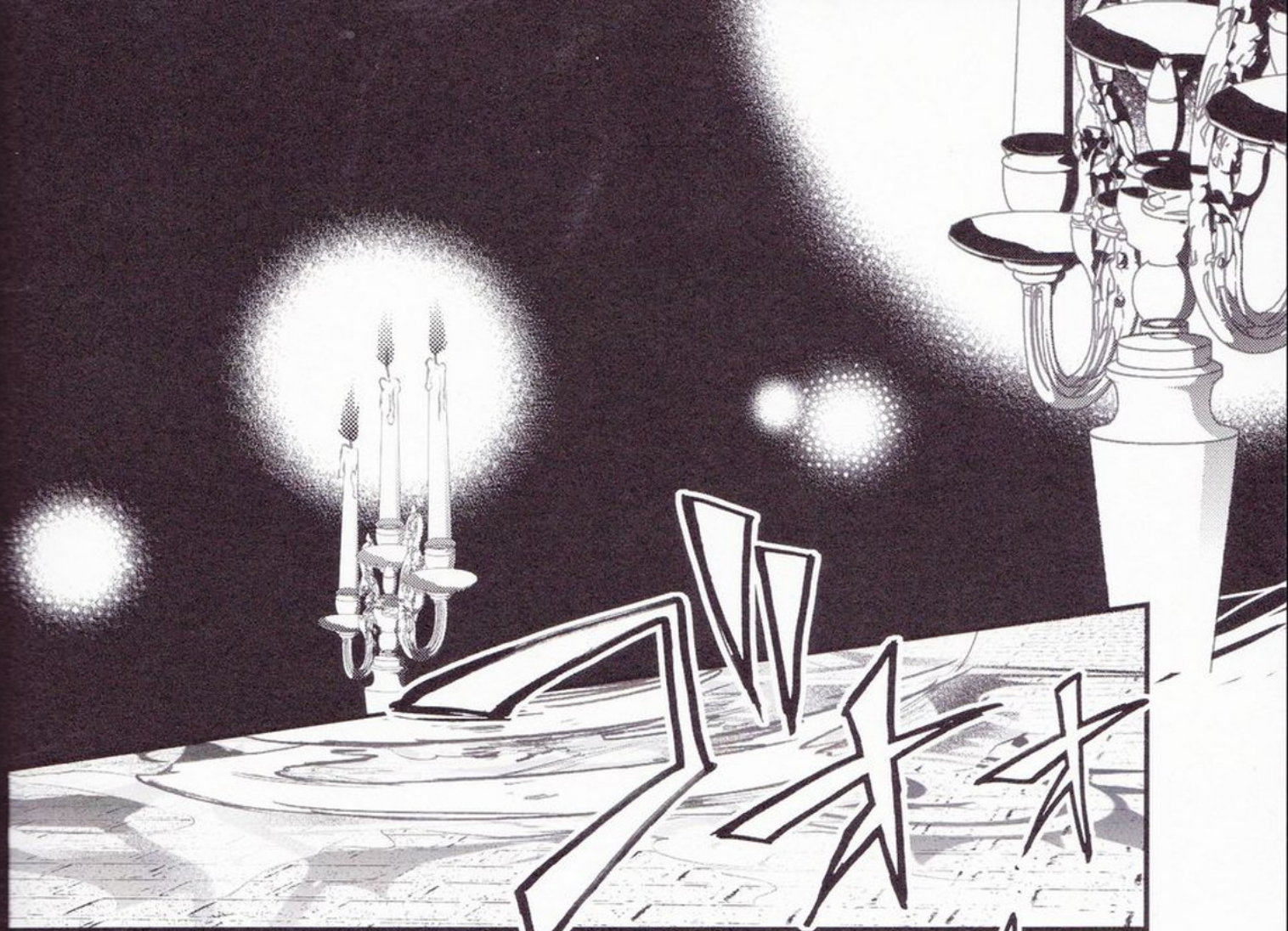
GILGAMESH × KIREI KOTOMINE


adult only R18



Fate/Zero

GILGAMESH x KIREI KOTOMINE





おおよそそれは  
私<sup>も</sup>が呼び出した  
サーヴァントとは

比べものに  
ならぬほどの格

最古にして最強と  
うたわれる王

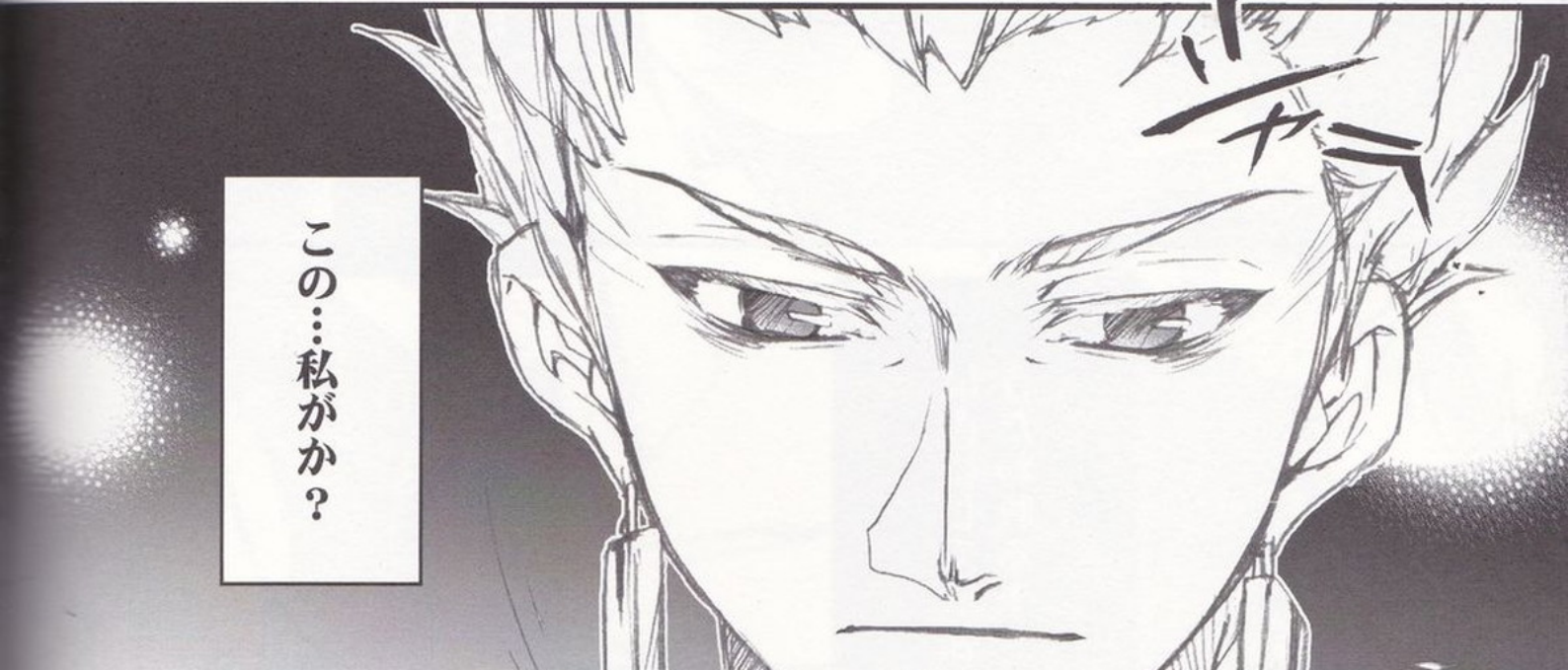


まばゆい……



美貌という圧に  
息を飲んだのは事実

この目が奪われた  
半神という  
人ならざる魔人に……



この……私がか？

おそろく  
期待に似た…

カッ

畏怖を感じたのだ

——こんなことは 今までに なかった





カッ

神の血を引く  
異形の者は  
酷く俗物なものを好んだ

Criminal





ホッ  
が…  
アッ

やはり  
なかなか  
果てぬなあ

アッ



うぐっ……



アッ

アッ



電氣的な刺激に  
反応はする…

だが、

さぞ、希有な体を  
持て余してたであろう  
綺礼

今まで  
どんな娯楽も快樂も

アッ


……んっ



私を満たすことが  
なかった…

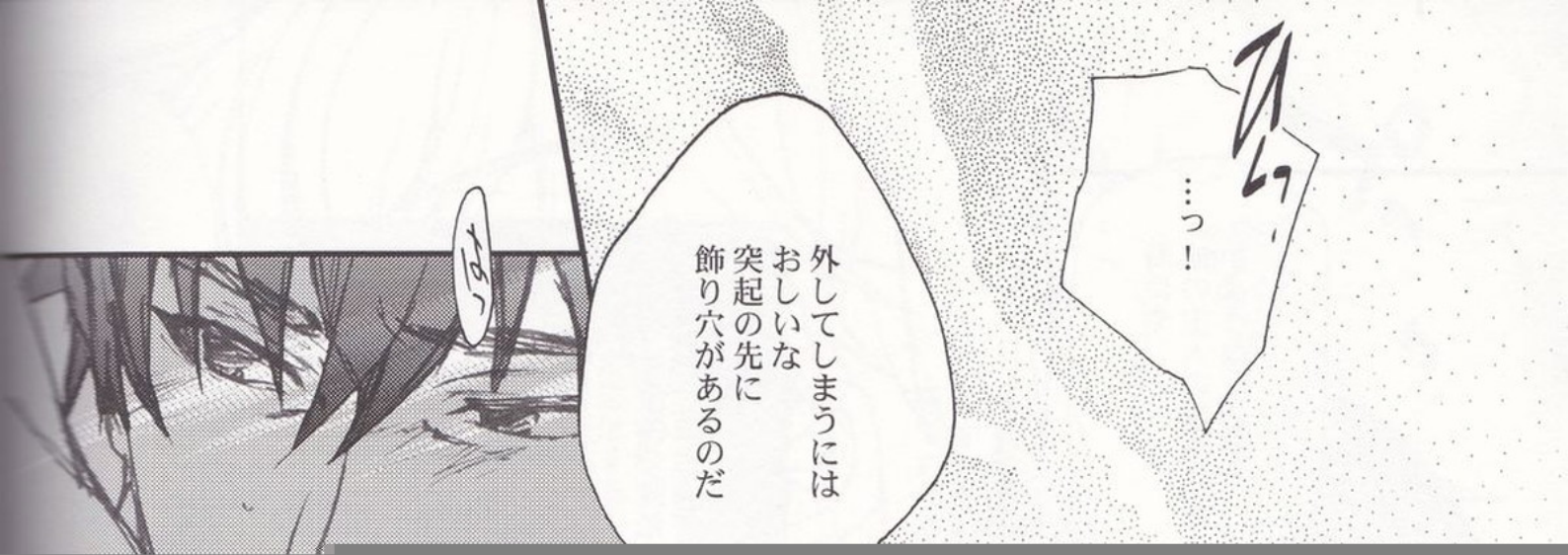


んっ



ふん...しかし

時臣や  
他の主人の寵愛にも  
かような反応か？



はっ

外してしまうには  
おしいな  
突起の先に  
飾り穴があるのだ

...っ!  
✓



至上の姦淫を求め  
愉悦の頂に足らず  
恍惚を得られなんだ

これがお前の  
背負いし呪いでは  
ないかな



……なあ綺礼



……この疼き

はぁッ……

……じく……

……体の奥には  
まだ燃えるだけの  
芯がある

私には  
貞操観念など

この痴態に  
征服欲は  
満たせているか？

無いと  
等しいだろう…

…ギルガメッシュ

この軀が  
達することを  
許さなくなった



私を  
王の隷属たる  
雌であれと  
云うのならば



連れていけ  
果てまで…  
もっと

サ...


絶望の先へ…



殉教者たれば 救いを得ただろうか？



主よ 今、私にもようやくやくそれが わかるのです



黄金色……

収穫の黄金  
光輝く  
喜びの色

私の  
信仰は  
色彩を帯びた

言峰綺礼……

あえて  
問うてやる





貴様は  
私の  
命運  
マスターか？



私を  
この闇から  
連れ出す

これが  
救済の色

……

——  
なんて  
美しい色……



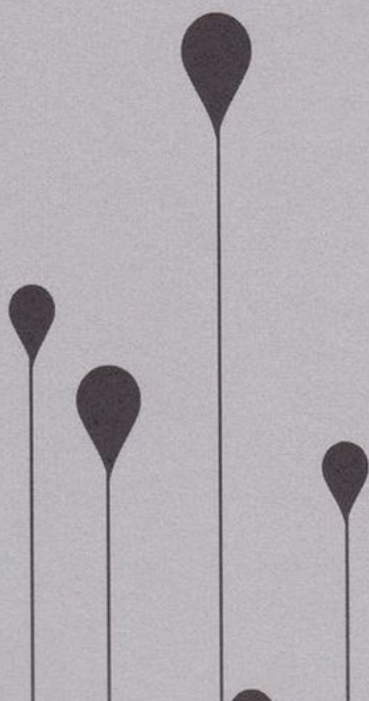
019



Fate/Zero

GILGAMESH x KIREI KOTOMINE

Nine -  
teen



I am among all men,  
most richly blessed

Azuki Ogura

父の名代で  
慣れぬ仕事を  
言いつけられた

用件を  
なんとかこなし、

人の多い場所は  
あまり好ましくは無く  
気疲れするばかりで

休息をとるために  
立ち寄っただけの  
場所だったのだが

にゅ

食うか？

ホット  
ドック？

……

何をしているのだ  
ギルガメッシュ

見ての通り  
現世を  
楽しんでいる

先ほどまでは  
映画館にいた

その前は…なんだ  
ネットカフェと  
ショッピングモールに  
いたのだが

…インター  
ネットが  
使えるのか

株取引とやらは  
なかなかの  
娯楽であった



…

ど

カ

…お前も  
食うのか？

このような  
俗な食べ物は  
英雄王の口に  
合わぬかと  
思っていたのだが…

勿論  
合わぬぞ？

合わぬが  
愉快ではあるな  
雑なものを  
知るの  
悪くはなからう



時臣師がまた  
頭を抱えるな

…

しかし  
この人間は  
無粋だな  
あからさまに  
見られたぞ

幾らでも抱えさせて  
おけばよい  
あやつは悩むのが  
好きな様だからな

我は食うか  
聞いている  
のだが？



言葉に品が  
無いぞ英雄王

父の代わりの  
用件で  
こちらまで  
出向いただけだ

パシリか

Benedicite  
nobis,  
Domine,

et haec  
dona,



そういうお前も  
こんな所で  
何をしていただけだ

用も無く  
彷徨くような  
タイプでも  
あるまい？



この間  
時臣師が  
買って来た  
クレープは  
投げ捨てて  
いたような  
……

……  
そんなもの  
なのか



quod sunt  
de ad

a largitate.

Per Christum  
Dominus.



まあ  
神父様！



いや、  
疑問に思った  
事も無いが

まあ職業柄  
しない訳にも  
ないかぬもの  
なのだ

面倒が  
お前達



食事の前に  
いちいちそんな事を  
するのは  
面倒だろうに



神さまのお恵みがありますように

まあ良かった

今日は良い日になりそうだわ



……

ああ

ええ構いませんよ



……  
なにか？



熱心な事だ

嫌な笑い方を  
するな



この街にいらした  
新しい神父様  
ですよ

お祈りを  
お願いしても？



先ほどの老婆にも  
本当のお前の姿を  
教えてやりたい所だ



夜毎に

それこそ



これが笑わずに  
いられようか

敬虔な殉教者の  
皮をかぶっただけの  
ただの獣が



お前の信じようと思いきんでいるそんなものよりも

我の方が余程お前に答えをくれてやっっているだろう？

なに…



何度も我にその肉を捧げている邪教者なのだと



もう少しばかり腹に足りぬな お前の魂を少し食わせろ



ならば何処ならば良いのか？

そうだな場所くらいは選ばせてやっても良いぞ 綺礼



！人前だぞ…！



それこそ無粋というものだ

足りぬのなら女でも買ったらどうだ

…っ！

…

などと  
どの口が…っ

お前の  
言うとおりの

人目だけは  
避けてやったのに  
文句が多い

あまり  
変わらぬ…

…っ  
こんな場所では…

なに

どうせ通りすがりの  
取るに足らぬ輩に  
見られた処で





お互いが恋人の様に  
お互いの体を貪り

繋ぎ合ってるのだと  
見せつけるのも  
一興かもしれないぞ？



…そうだな  
かえって  
見せつけてやれば  
よからう



私にはそんな  
趣味は無い

兎に角  
別の…



何を  
気にする  
まみ  
神父さま、とやらが  
昼日中この様な行為に  
耽っているのを  
人に見られてもしたら



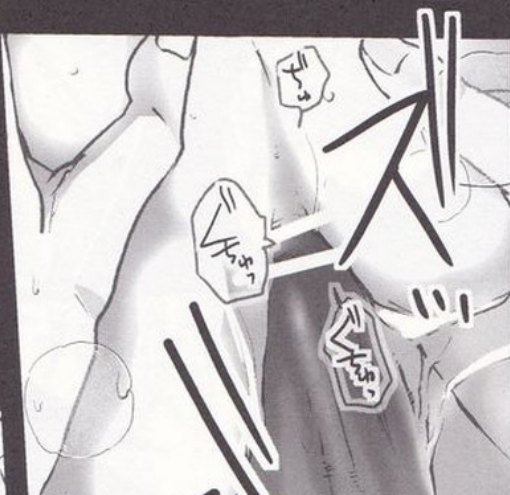
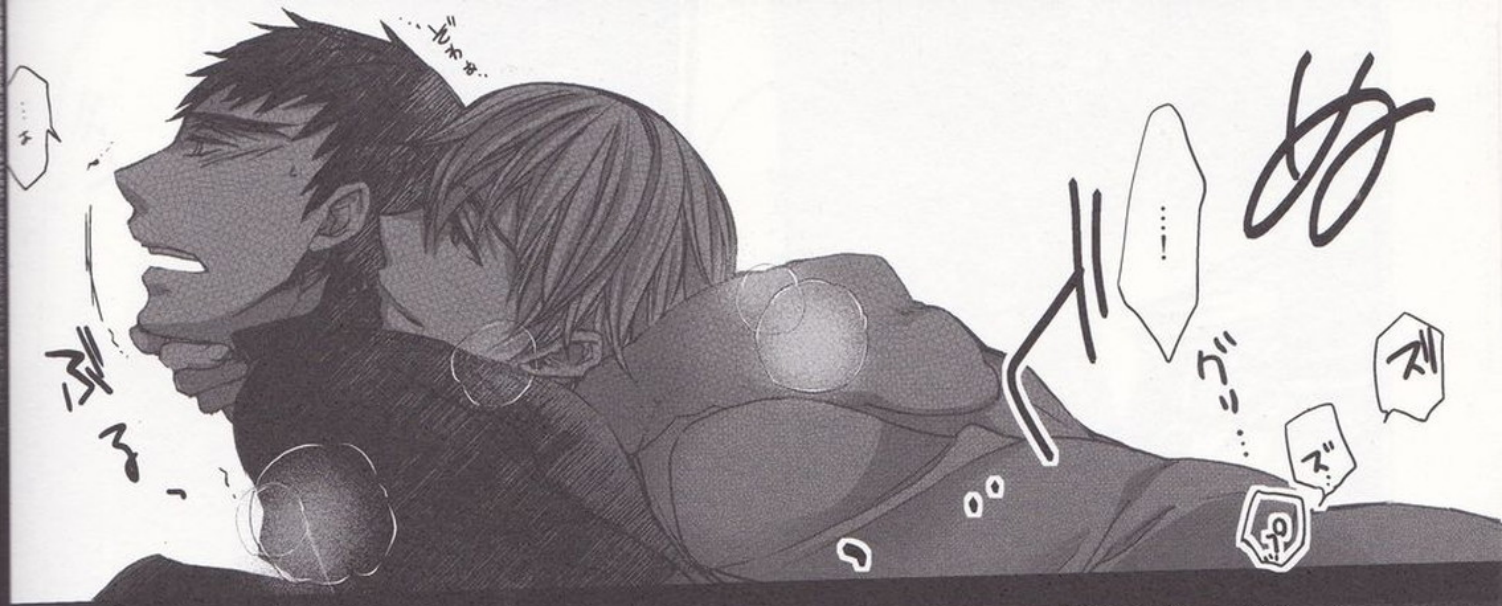
…っ

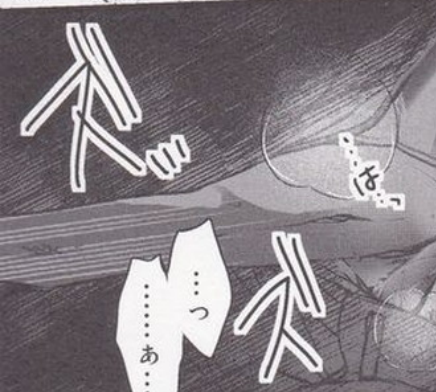


そんな  
つまらない事を  
言うなよ？



いかにも  
外聞が悪いと  
言うことか





…っ  
狭いな  
体勢が悪い

お前も  
深い方が好み  
だろう？

もっと足を  
開けて  
膝をつけ

…は…あ…

…っ  
あ…

ア…



…何…

そろそろ  
良いか  
頃合いか

なん…だ…



そういうえは  
我にも用事  
があるのを  
思い出した

腹の方も大分  
膨れたしな



気が変わった



今日は  
ご苦労だったな

慣れぬ仕事で疲れも  
しただろう  
早めに休むがいい

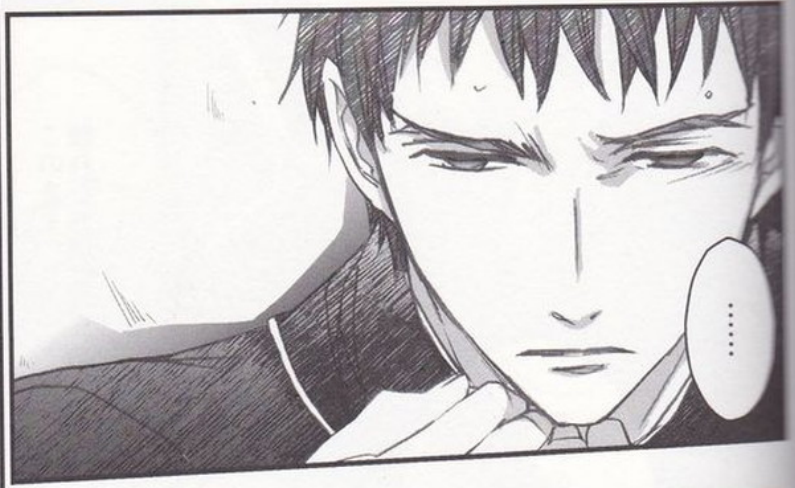
……はい

何故そんな事…を  
しなげぬの  
ならば

自らを  
慰めるなどと…

自分でしろだと?  
馬鹿馬鹿しい

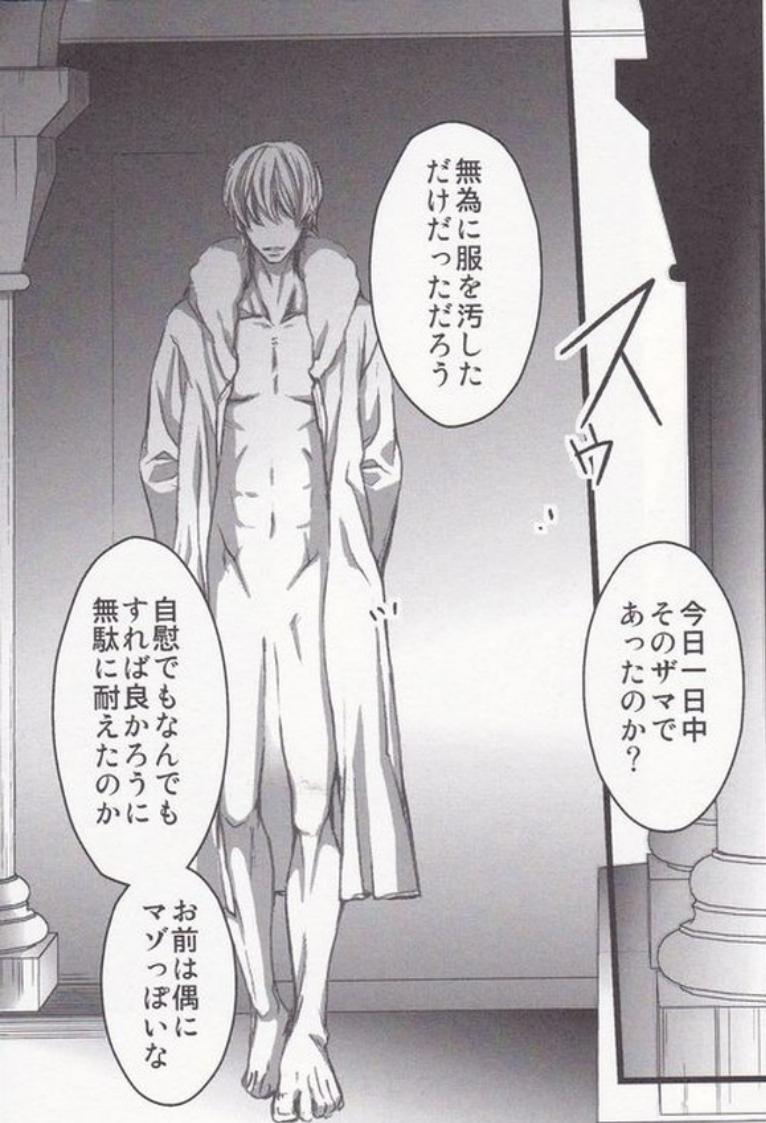
…クソ…!



……



……いるのだろう？  
ギルガメッシュよ



無為に服を汚した  
だけだっただろう

今日一日中  
そのザマで  
あったのか？

自慰でもなんでも  
すれば良かるうに  
無駄に耐えたのか  
お前は偶に  
マゾっばいな



……ッ  
何がしたいのだ  
私を辱める事が  
目的なのか



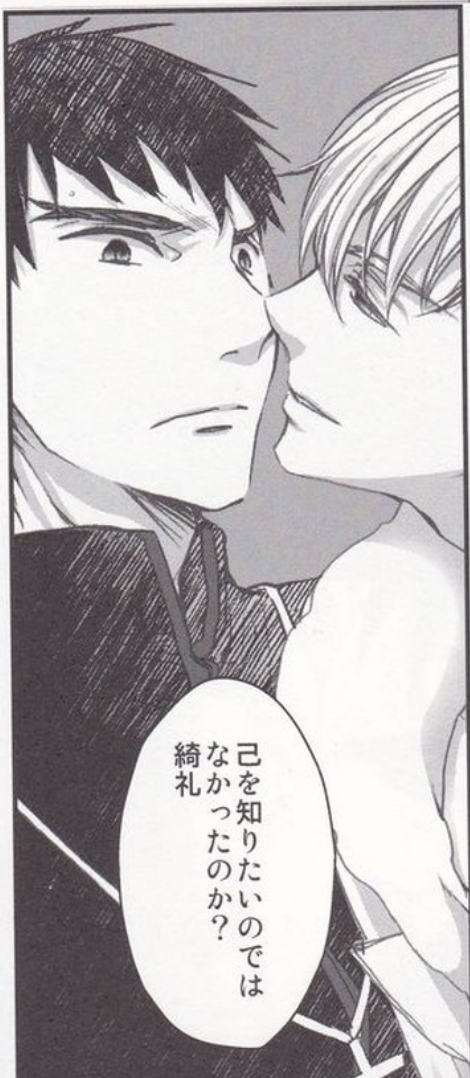
は？  
我はそんな肝の  
小さな事はせぬ



酒に溺れた事も  
あるのなら  
実のところ

お前こそ  
悦楽にも弱い人間  
なのかもしれぬと  
思ったまでのこと

身をもって  
自覚しなくては、な



己を知りたいのでは  
なかったのか？  
綺礼



このまま  
触れた方が  
良いのか

それとも  
今宵は消えた  
方が  
良いのか



まあ

お前の肉体の方は  
とうに理解して  
いる様だが

……ッ



綺礼

どうして欲しいのか  
口に出して  
言ってみろ



上手く言えたら  
悦を与えて  
やらぬこともない



……

ねだれ、と？





せいぜい  
上手くねだれよ？



欲しいものが  
あるのだろうか？

……



そうだ

言葉に吐いて  
自覚しろ

お前のその口は  
あんな文句を唱える  
ために有るわけでも  
無かろうに



あの時  
違うか？

お前から  
我を誘ったから  
だろう



どうした

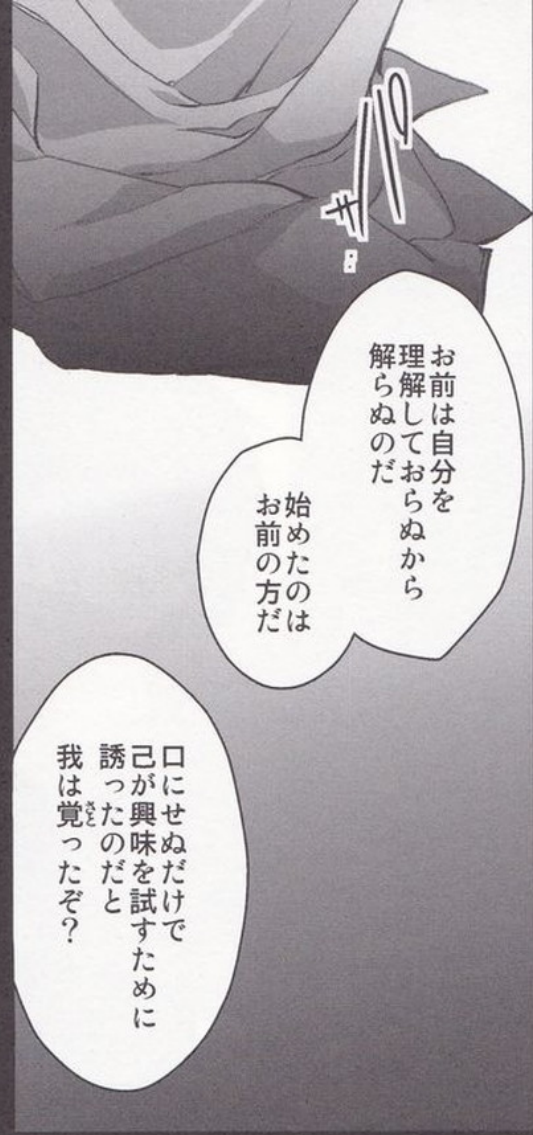


それを  
与えてやれるのは  
我だけだと  
お前も  
知っているから  
こそ……

……

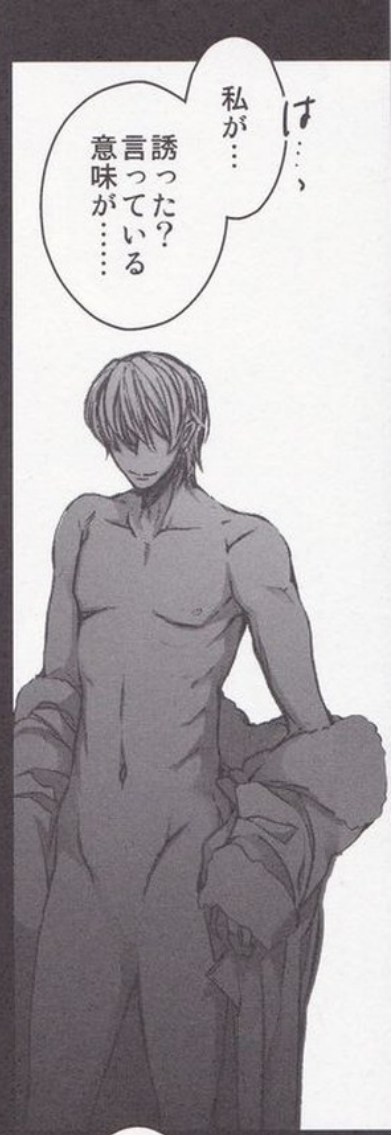


……



お前は自分を  
理解しておらぬから  
解らぬのだ  
始めたのは  
お前の方だ

口にせぬだけで  
己が興味を試すために  
誘ったのだと  
我は覚ったぞ？



私……  
誘った？  
言っている  
意味が……



此方に向け  
綺礼

お前の欲しい物  
とやらを  
我も一緒に探して  
やると言うのに

……人を



人を惑わすものは  
大概が  
人の形をしていて

そして

其れは

結局、

大概が  
自分自身を  
表していたのだと  
聞いたことがある



…欲しいもの

…か…

…私…  
…は

その為に  
コレがいるのかと  
ふと考えてしまった